

# 保護者等からの事業所評価の集計結果（2021年度） 【公表】

公表：2022年3月29日

事業所名：さわらび園

保護者等数（児童数）29(31) 回収数 23 割合 79.3%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	20	3	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・室内で過ごす時間が多く、外で遊ぶ時間はほとんどない。</li> <li>・もう少し体を十分に動かせる環境があるとより良い。</li> <li>・園庭がないので、外であそぶ時間が少ない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・室内での活動スペースは、活動内容に応じて部屋を移動したり、母子療育日には広いスペースで活動したりなどの工夫をしています。</li> <li>・戸外活動については、その日の活動内容や目標に応じて取り入れています。</li> </ul>
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	17	4	1	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談したいことがあっても、なかなか先生と話す機会が少ない。人員配置に無理がないか心配です。</li> <li>・いつも沢山の人数で見て下さっていて、安心できます。</li> <li>・先生たちの慣れないうちの入れ替わりが多いのが寂しいです。</li> <li>・若い先生、新人の先生が、みんなとてもいい先生ばかりだから、すぐに辞めないでもう少し頑張ってもらってほしいと思っています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国（市）で定められた基準を満たした職員配置には、なっています。</li> <li>出張（研修）や病欠などの際は、フォローの体制を組んで行うようにしています。</li> </ul>
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	23	0	0	0		子どもやクラスの状況を踏まえて、本人にわかりやすいような環境づくりを引き続き意識していきたいと思います。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	22	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつもとても綺麗です。</li> <li>・いつもきれいに掃除されていて安心できる。</li> <li>・トイレの床や、手洗い場の床の水滴や汚れが気になる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ禍においては例年以上に、衛生面には気を配り、屋内の掃除以外にも遊具等、子どもの触れるものは毎日消毒を行いました。</li> <li>水回りについては、今後改めて意識していきたいと思います。</li> <li>引き続き、今後も安心して通って頂けるよう、環境整備をしていきます。</li> </ul>
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	23	0	0	0	よく子供を見て下さっていますし、親の意見もよく聞いてくれます。些細な事でもいつでも相談にのってくれます。	保護者の思いを聞きながら、療育説明や日々の記録などを通して、日々の療育場面での子どもの姿を保護者に具体的に伝え、それを元に計画に反映していきます。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な支援の提供	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	23	0	0	0		児童発達支援計画の作成については、園内で会議を開き、個々の子どもの支援について確認した上で計画を作成しています。支援内容については、保護者にもわかりやすいように具体的に記載するように心がけています。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	23	0	0	0		今後も子ども個々の課題を職員で共有しながら、丁寧な支援を行っていくよう努めます。
	⑧	活動プログラムが固定化しないように工夫されているか	22	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども一人一人にあった活動や、子どもが好きな遊びをよく把握して下さっています。色々な物をサッと組み合わせサーキットを作って楽しませてくれたり、感心するほど先生方はよく考えて下さっています。</li> <li>・季節に合わせた製作や歌をして頂いたり、おもちゃも、色々なおもちゃで遊ばせてくれて毎日楽しそうです。</li> </ul>	子どもやクラスの状態によって、プログラムの内容を工夫していくと共に、その目的や意図を療育説明等で伝えていくよう努めます。
保護者への説明等	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか	1	3	11	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍の為、難しいと思われる。</li> <li>・コロナ禍となり今は難しいとは思いますが、コロナ前も数人しか交流が出来ず、もう少し交流の機会を作って欲しかったなと思います。</li> <li>・コロナ禍の為、中止になった行事がありました。</li> <li>・コロナ禍につき機会がないのか元々ないのか不明のため。</li> <li>・入園当初からコロナの為。</li> <li>・コロナが終息してから交流の場を設けて頂きたいです。</li> <li>・以前は実施していたがコロナ禍のため無し。</li> </ul>	<p>交流保育は、例年、療育での子ども個々の状況を確認しながら、受け入れ先の園とも相談をしてメンバーを決めて実施し、フィードバックとして、全園児の保護者を対象にビデオでの説明を行っていました。</p> <p>今年度は、コロナ禍のため、交流することによる、お互いの園のリスクも踏まえて、やむを得ず、中止としました。今後のコロナの状況を見て、再開を予定しています。</p>

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	22	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最低限の説明はあったと思う</li> <li>・コロナ禍で必要なかったのかもしれないが、宿泊療育に通常は母も宿泊が必要だったりと言う話は入園してから初めて知った気がします。実際参加になった場合は兄弟が居るので、中々難しかったかもしれない。</li> </ul>	さわらび園の通園にかかわることや費用等についての説明は、入園面接の際に行っています。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	23	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・とても細かくお話して下さいました。</li> </ul>	児童発達支援ガイドラインについては、新年度初めのグループカウンセリングの中で、保護者に伝える機会をもっています。また、計画書の確認については、各保護者に個別で確認をしていただく時間をとっています。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか。 ※さわらび園では、グループカウンセリング	20	2	1	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分、子ども、家族の事を書き出したり、客観的に考えてみて、色々な気づきがありました。とてもいい勉強をさせて頂きました。</li> <li>・コロナ禍の中では仕方ないことでしたが、コロナ禍でなかったら環境は十分に整えられてると思います。</li> <li>・コロナ禍のため未実施。</li> <li>・カウンセリングでも相談でき、母子療育の時にも本人の行動に対してアドバイス頂けるのは、とても分かりやすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・さわらび園では、家族支援プログラムの一環として、母親グループカウンセリングを実施しています。また必要に応じて、随時、個別相談の機会も設けています。</li> <li>・父親については、例年は春には父親参観日、秋には父親研修会、また、懇親会等の機会を設けています。今年度は夏と冬にグループ単位の参観日を実施しました。また、12月にオンラインでの父親研修会を実施しました。</li> </ul>
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	21	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日子どもの様子を細かく教えて下さいます。</li> <li>・普段聞きたくても時間がなくて聞きづらい。</li> <li>・日々の療育中に起きたこと等細かく伝えてもらっています。</li> <li>・どの先生も話しかけやすい雰囲気があり、親もたくさんフォローしてもらっている。</li> <li>・本当に良くみて頂いて感謝しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの状況や保護者の方からお聞きしたことなどは、職員間で共有するようにしています。</li> <li>・保護者の方と日頃から話し合える環境づくりを改めて意識していきたいと思っています。</li> </ul>

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	19	3	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・何度も園での面談や、家庭訪問もありました。</li> <li>・兄弟の相談にまでのって頂いていて、本当に有難いです。頼れる人が居る事はとても精神的に心強いです。</li> </ul>	<p>特に、母子療育の時間には、子どもの姿を実際に観ながら助言したり、お母さんの話を聴くようにしています。</p> <p>また、⑫でも挙げたように、必要に応じて個別面談の時間を設けています。</p>
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	18	2	0	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍でも最大限できるようにされていると思う。</li> <li>・コロナ禍で通常の感じが分からないが、我が家は病院等で出席出来ない事も多々あったので個別対応して頂けたのは、とても助かりました。</li> </ul>	<p>コロナの感染拡大状況や緊急事態宣言の発出に伴い、親の会の運営や企画には、いろいろと制限をかけざるを得なくなり、保護者の皆さんには、ご不便をおかけしています。</p> <p>今年度も自粛を呼びかけることの多い1年となりましたが、次年度改めてどんな活動ができるといいのか、役員さん方と話しながら調整していけたらと思います。</p>
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	22	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの事で悩んでいると、すぐに話を聞いて下さる時間をもうけて下さいました。いつでも話を聞いて下さり、一緒に考えて下さり、何度も救われました。</li> <li>・病院や兄弟の用事で時間が送迎の時間の変更等あっても直ぐに対応してくれて助かります。お忙しい中話も親身になって聞いてくれ、夫婦共々頼りにしています。</li> </ul>	<p>相談や申し入れがあった際には、確認をして、必ず対応するようにしています。</p>
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達ための配慮がなされているか	22	1	0	1		<p>保護者には、朝や帰りの送迎時に連絡事項等を伝えるようにしています。</p> <p>今年度も、緊急事態宣言等発出中の入室制限をしていた時は、玄関先にお知らせを掲示する等の工夫を行いました。</p>
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	22	1	0	0		<ul style="list-style-type: none"> <li>・行事予定等は各クラスに掲示をしています。</li> <li>・毎月発行している法人の機関誌の配布やホームページの開設をしています。また、自己評価結果はホームページに公表しています。</li> </ul>
	⑲	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	23	0	0	0		<p>個人情報を使用する際は、事前に保護者に声をかけ、許可をいただくことを徹底しています。</p>

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の 対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか、また、発生を想定した訓練が実施されているか	22	1	0		地震や火事の訓練は定期的に行われているが、不審者が来たときの防犯マニュアルがわからない。防犯は大丈夫かなと少し心配です。	防犯訓練については、職員間での確認および想定訓練は行っています。 子どもも含めての防犯訓練については、今後の検討課題としていきたいと思います。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	23	0	0	0	毎月の避難訓練は安心できる。	・月1回は必ず避難訓練を行っています。火災や地震等、さまざまな想定をした訓練をしています。 ・今年度は地震時の広域避難所への避難訓練や経路確認だけでなく、室内での想定訓練を園児と職員で行いました。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	20	2	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行きたがらない日もあるが行けば楽しそうに過ごしている。</li> <li>・とても楽しそうに通っています。どの先生の事も大好きな様子です。</li> <li>・とても楽しみにしている。</li> <li>・さわらび園が大好きです。</li> <li>・家を出るまでは理解するのに時間はかかるが、到着すると比較的喜んで登園する。</li> </ul>	子どもたちが安心して過ごせる場所になっていくよう、引き続きプログラムの工夫や丁寧なかわりを意識していきたいと思っています。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	22	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉にならないくらい満足しています。</li> <li>・細かい配慮がいろいろな形でされているのでありがたい。</li> <li>・おかげさまで楽しく通っています。丁寧な対応と配慮に感謝してます。</li> </ul>	・どもへの支援は、もちろんですが、保護者の方の思いもじっくりと聴きながら、共に子どものことを考えていきたいと思っています。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

## 事業所における自己評価結果（2021年度） 【公表】

公表日：2022年3月29日

事業所名：さわらび園

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	11	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大型遊具の使用など身体を使う活動の場面では、研修室のような広いスペースを利用するなど、人数や活動内容によって、部屋の利用を工夫している。</li> <li>・密を避けるために、人数に応じてパーティションを開けたり、より広い部屋に移動したりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工夫している点で記述があるように、用途や人数によって利用する部屋は工夫している。</li> <li>引き続き、目的や用途によって適切なスペースの利用をしていけるように努めます。</li> </ul>
	②	職員の配置数は適切である	5	6	<p>大人対子どもの比率を意識し、大人の人数が多い場合は部屋の外からから見守ったり、他クラスに応援に回ったりして調整している。</p>	<p>【課題】職員の人員確保（回答より）</p> <p>基準上は満たしているものの出張や体調不良時の職員配置時にも、より丁寧な支援をしていきたい現場の思いを大切にしながら、支援を行えるチーム作りをしていけるよう努めます。</p>
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	11	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人の物や場所が特定しやすいよう、名前を書いたり、入園から卒園ないしは退園まで同じマークを使用したりしている。</li> <li>・部屋の中にできる限り物を置かないようにし、活動がしやすい環境を整えている。</li> <li>また、壁や天井などには展示物や季節を感じる装飾を飾り、部屋の雰囲気工夫している。</li> <li>・トイレに手すりをつけたり、個室を広めに設計したりしてバリアフリー化に努めている。</li> <li>・配膳時において、食品アレルギーがある園児や、特性上食べられない物がある園児に対して当人のものと分かるような目印をしている。</li> </ul>	<p>在籍児童の状況を踏まえながら、工夫や配慮を重ねていけるよう、努めます。</p>



	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	11	0	・コロナ禍もあり、清掃や消毒を念入りに行っている。  ・子どもの発達水準に合わせて踏み台を置いたり、低い椅子を使用している。 また背丈に合わせてロッカー等の位置を決めている。	
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	9	2	定期的にクラス会議や全体会議を行っている。 また、参加出来なかった職員に対しては、議事録を作成するなどして、伝達している。	子どもの支援については、個別支援会議で目標設定を行い、実際の支援を進めていく中で、クラス会議等で振り返る機会をもちながら行っています。 今年度は、OJTとその振り返りの会議も行いましたが、次年度も引き続き実施していく予定をしています。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施すると共に、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	11	0	自己評価及び保護者からの事業所評価を実施している。 結果については、職員間で周知し、改善に向けての話し合いの機会をもっている。	
	⑦ 事業所向け評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	11	0	公表については、園内で印刷物を閲覧できるようにし、ホームページでの公開を行っている。	
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	8	3	現時点では、第三者評価は行っていない。	一昨年度に、厚労省の研究事業の外部評価のトライアルに協力をし、その結果を職員で共有しました。 第三者による外部評価は、今後の検討課題としています。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	10	1	・さらなる研修の機会を設けてほしい。  ・コロナの状況を踏まえて、オンライン研修を取り入れて機会を調整している。	内部研修の実施や外部の研修（オンライン含む）に、職員が参加できる機会をつくってきました。 次年度も引き続き、そうした機会を設けていきたいと思えます
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	11	0	登園・降園時を含めた療育場面を通して、家庭での様子や保護者の思いを聞き取ると共に、療育場面での子どもの状況を踏まえて計画を立てている。	
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	10	1	自閉症スペクトラム児のための対応マニュアルを職員に配布している。	発達検査での子どもの発達状況を個別支援会議などの際に、意識的に職員で共有するように努めています。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	11	0	より具体的な項目を記載し、個々の状況を踏まえて、支援計画を作成している。	
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	11	0	今以上に、子どもの状況をみながら、目標や支援内容を日々確認できると、よりよい支援につながると思う。	
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っている	9	2		各グループの担当が主となり活動プログラムを立てていますが、それを職員間で共有する工夫をしていくことに努めます。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	10	1		子どもやクラスの集団状況を踏まえてあえて固定している部分があれば、柔軟にプログラムを組み立てている部分もある。引き続き、子どもやクラスの状況に応じた活動プログラムを組み立てていきます。
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	10	1		子ども個々の発達状況をより細かく把握するため、活動内容にさらなる工夫をしていきます。
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	9	2		クラス間での打ち合わせや、行事前などは担当職員や全体での打ち合わせを行っているので、次年度も続けていきたいと思えます。
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有している	8	3		クラス間での振り返りや、行事後や終業式などの節目時には、担当者での振り返りを行っているので、次年度も続けていきます。
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	10	1	日々の子どもの記録を取っており、それを支援計画に反映している。	
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	10	1	新入園は3ヶ月、それ以降は進級児も含め、半年ごとにモニタリングを行い、計画の見直しを判断している。	



	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	11	0	園内での個別支援会議に相談支援専門員の参加を依頼している。	
	㉑ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	11	0	必要に応じて、保健センター等の関係機関と連携をとっている。	
	㉒ ※医療ケア児				
	㉓ ※医療ケア児				
	㉔ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	11	0	・移行にあたって、保護者に同意を得た上で、児童の記録を移行先に提出している。 ・移行後は、アフターケアとして移行先を訪問し、子どもの状況を確認するようにしている。	昨年度に続き、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策等の観点から、アフターケアとしての訪問を、電話連絡等に代替して行いました。次年度もコロナの情勢をみて判断をしていきます。
	㉕ 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	11	0	保護者の同意を得た上で、児童記録の提出による情報共有や、就学後は訪問によるアフターケアを行っている。	同上。
	㉖ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	10	1	定期的に、また必要に応じて地域療育センターと情報共有の機会をもつなど、連携をはかっている。	
	㉗ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	2	9	・コロナ禍のため、できていない。 ・機会はあるものの、コロナの感染防止のためできず。来年こそ行いたい。	昨年度に引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策等の観点から、実施ができませんでした。今後は情勢をみながら、再開していきたいと思います。
	㉘ （自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	10	1	担当職員が参加している。	協議会に参加していない職員にも、活動内容の周知を図る工夫をしていきます。
	㉙ 日頃から子どもの状況を保育者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	11	0	日々の振り返りや記録での確認を行い、会議時には子どもの課題や支援について話し合う機会をもっている。	
	㉚ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	10	1	週に1回、母親グループカウンセリングを行っている。	例年は、月1回、外部講師を招いての研修会を行っているが、今年度は年長児母親を対象に年度末に実施しました。次年度は情勢をみながら再開したいと思います。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	③② 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	11	0	契約時の入園面接で行っている。	
	③③ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	11	0	計画作成時とモニタリング時に、個別での説明を行い、同意を得ている。	
	③④ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	11	0	グループカウンセリングと個別相談の中で対応している。	
	③⑤ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	11	0	保護者会総会へ出席したり、保護者会役員からの相談にのったりなどの支援を行っている。	今年度はコロナの影響で、保護者が集まって活動する機会をなかなか保障できませんでした。次年度は、人数や時間、空間等を工夫する中で、保護者会活動を支援していきたいと思えます。
	③⑥ 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	11	0	保護者からの相談等があった場合は、速やかに対応することを心がけている。クラスの担任に申し出があった場合には主任を通して個別相談等につないでいる。	
	③⑦ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	11	0	行事予定等はクラスへの掲示や配布物等での対応をとっている。	
	③⑧ 個人情報の取り扱いに十分注意している	11	0	職員への周知徹底を図っている。	
	③⑨ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	11	0	日本語の理解に支援が必要な保護者に対しては、平易な表現やひらがな、英訳した文書を使用して、よりわかりやすい伝達に努めている。	
	④⑩ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っている	8	3	・今年は無かった。 ・例年は、盆踊りやバザーなど、地域啓発を意図した催しを企画したり、町内会への部屋貸しを行っている。	昨年度に引き続き、地域に向けた行事は中止としました。 次年度は、コロナの状況を踏まえて判断していきたいと思えます。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時の対応	④① 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	11	0	防犯訓練を年に1回、行っている。	一部整えられていないマニュアルがあるため、今後整備をしていくよう努めます。
	④② 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	11	0	月1回、避難訓練を行っている。	
	④③ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	11	0	・保護者からの聞き取りを行い、記録に残している。 ・必要に応じて、薬を預かって対応している。	
	④④ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	11	0	該当児童については、保護者にアレルギー対応表を提出してもらい、それに基づいて食事提供をしている。	食事提供時は、厨房担当職員と連携し、対応食の有無についても確認した上で、本人に提供を行っています。 引き続き丁寧な確認を行いながら対応していきます。
	④⑤ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	11	0	その都度、報告書を作成し、閲覧可能な状況にしている。内容によっては、振り返りの時間を持つようにしている。	
	④⑥ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	9	2	虐待防止や権利擁護等、様々な研修の機会を法人でもっている。	・虐待防止委員会を設置し、職員への研修や意識付けを図る機会を設けていきます。
	④⑦ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、児童発達支援計画に記載している	10	1	・身体拘束の記録については、様式を整備し、職員への周知を図っている。	・園内では、子どもへの支援や対応について、権利擁護の視点を意識した話し合いの機会をつくっていきたいと思います。  ・保護者には、契約時に話をするようにしています。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は事業所全体で行った自己評価です。